

# 地域障がい児支援体制充実のためのICT化推進事業 障がい児支援分野のICT導入モデル事業 実績報告

自治体名 **熊本県**

## 【基本情報】

フリガナ	カブシキガイシャエミアス		
法人名	株式会社EMIAS		
フリガナ	コドモハッタツサポートセンター ルートツー		
事業所名	こども発達サポートセンター一と2		
提供サービス(複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択)			
<b>放課後等デイサービス</b>			
職員数(常勤換算数)【「従事者の1ヶ月の勤務延時間」/「事業所等が定めている、常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数 × 4(週)」にて算出(産休・育休、休職は除く)】			
<b>4.0 人</b>			
参考情報:令和元年度から当該年度に係るICT導入モデル事業補助実績(複数回補助を受けている場合、補助年度は直近を選択)			
(補助実績)	<b>なし</b>	(補助年度)	

## 【申請に当たっての確認事項】※記載内容を確認し、チェックすること。

- 県及びこども家庭庁からの求めがあった場合は、ICT機器等導入の効果分析やモデル事例の公表等に対応する。
- 導入経費の算定に当たっては、複数の業者から見積書を徴している。
- 「福祉・介護職員処遇改善加算」を算定しているか、あるいは交付申請後おおむね3ヶ月以内に取得見込である。
- ICT機器等導入によって得られた生産性向上による業務効率化及び職員の業務負担軽減により超過勤務手当等の経費に金銭的剰余が出た場合には、当該費用を利用者が受ける障害福祉サービスの質の向上や職員の資金改善に資する取組に適切に使用するとともに、その旨を職員等に周知した。

(該当する場合に、チェックしてください。)

- 同一敷地内に障害者を支援する施設・事業所と障害児を支援する施設・事業所が併設されている場合、障害児を支援する施設・事業所に係るICT機器導入の費用のみ計上した(費用を按分した)。

## 2. 事業実績

(1)ICTの導入を実施した分野(特に該当するもの1つに☑)

- 作業の迅速化に係る取組(現場や外出先での入力支援、支援記録の作成など)
- 情報の共有化に係る取組(職員間の情報の伝達など)
- 業務の統合化に係る取組(勤怠管理、シフト表作成、人事・給与業務など)
- その他

(2)事業所が抱える課題

当事業所では、放課後等デイサービスにおいて、保護者や医療・教育機関、市町村などの連携を重視しています。しかし現在は、紙や電話・FAXに頼った情報共有が中心で、伝達に時間がかかる、記録ミスが起こる、関係機関との連絡が滞るといった課題があります。また、支援記録や会議資料の管理もアナログで、職員間での情報共有や過去の支援経過の把握に手間がかかり、支援の質にばらつきが生じることもあります。さらに、連絡帳の記入にも時間と手間がかかり、職員の負担が大きくなっている点も課題です。

(3)ICT機器等を導入した業務内容(概要)

当事業所では、放課後等デイサービスにおける業務効率化と支援の質の向上を目的に、ノートパソコン(1人1台)を導入しました。現在はタブレット端末を一部活用していますが、文書作成や複数ファイルの管理には操作性や作業効率に課題があるため、実務に適したパソコン環境へと切り替えることとしました。これにより、以下の業務の電子化および情報共有体制の強化を図ります。

- ・連絡帳の電子化
- ・提供実績記録表の電子化
- ・ケース記録表の電子化
- ・関係機関との連携強化
- ・職員間の情報共有の円滑化

(4)ICT機器等導入前の定量的指標及びICT機器等導入により想定される定量的指標

① 前記2(3)に係る現在(ICT機器等導入前)の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C.1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 D(B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)
		A.1日当たり U	B.年間発生件数 (A×12)			
家族へ連絡事項記入	5人	250件	3,000件	5分	250時間	5時間
提供実績の確認	5人	40件	480件	3分	24時間	5時間
		0件	0件		0時間	#DIV/0!
		290件	3,480件	8分	274時間	#DIV/0!

② ICT機器等導入後の前記2(3)に係る想定業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C.1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 D(B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)
		A.1日当たり U	B.年間発生件数 (A×12)			
家族へ連絡事項記入	4人	250件	3,000件	4分	200時間	50時間
提供実績の確認	4人	40件	480件	2分	18時間	4時間
		0件	0件		0時間	#DIV/0!
		290件	3,480件	6分	216時間	#DIV/0!

年間業務時間数想定削減率(%)

**21.2%**

※作成文書量は該当する文書がある場合に限り入力すること。

③ 前記2(3)に係る現在(ICT機器等の導入前)の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.1日当たり	B.年間作成文書量
家族へ連絡事項記入	70ページ	840ページ
提供実績の確認	40ページ	480ページ
	0ページ	0ページ
	110ページ	1,320ページ

④ ICT機器等導入後の前記2(3)に係る想定作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.1日当たり	B.年間作成文書量
家族へ連絡事項記入	50ページ	600ページ
提供実績の確認	40ページ	480ページ
	0ページ	0ページ
	90ページ	1,080ページ

年間作成文書量想定削減率(%)

**0.0%**

(5) 想定削減率が20%を超える場合は、その要因について記載すること。

現在、家庭への連絡事項や提供実績の確認は紙に手書きをしてご利用児ひとりひとりに対応している。ICTを導入することでスタッフ全員が同時に情報共有が可能となり、ご利用児の保護者もアプリで書類を確認できるようになる。8割の保護者の利用を見込んでいるが、移行期間のため紙の使用量はあまり減っていない。保護者説明も随時行い、ペーパーレス化を推進していく予定にしている。